

要請番号 (JL12423A37)

募集終了

4

質の高い教育を
みんなに

9

企業と技術者の
協力を活かす

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニュー ギニア	G151PCインストラクター	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ソゲリ国立高等学校

3) 任地 (セントラル州ヒリコイアリ郡ソゲリ) JICA事務所の所在地 (ポートモレスビー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

任地は首都(ポートモレスビー)から北東約40kmに位置し、ココダトレイルやバリダラ国立公園などの観光地として知られている。配属先は国内に6カ所ある国立高校の一つで、日本の高校2年～高校3年に相当する生徒(グレート11～12)が通っている。全校生徒は約700名。教員数約30名。年間予算は約5,000万円。同校における日本語教育の歴史は長く、1980年～2006年の期間に日本語教育のJICA海外協力隊およびJICA専門家が複数名派遣された。現在は仙台育英学園高等学校との姉妹校提携を結び、校内に「ソゲリ日本語センター」を設置して日本語教育を実施している。隊員による日本語以外の支援は今回が最初となる。今般の募集と同時に数学教育の要請も上げられている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では国家試験(National Exam)にICT科目が選択科目として取り入れられており、ICT科目を教えることができる教員の需要は年々高まってきている。しかし同校のICT教員は2名のみで、生徒に対し十分なICT教育を提供できていない。また、同校のPCラボに設置されているコンピュータ管理も適切に行われておらず、故障やウィルス感染も多くみられる。隊員の支援を通じて、同校のコンピュータの授業のブラッシュアップを図り、同時にPCラボの機材の保守・管理能力の向上が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ICT教師の一員として、他の同僚教員と連携して以下の活動を行う。

- 高校2年～高校3年に相当する生徒に対し、ICTクラスの授業(PCの基本操作、Word、Excel、Access(初級程度)、Web関連、国家試験対策)を実施する。
- 同僚教師を対象に、PC機器およびソフトウェアの使用法やメンテナンス方法などのスキル習得支援を行う。
- 学校が保有するPCラボのLAN環境構築およびメンテナンスを行い、学習環境の改善をはかる。
- 日本の学校生活や様子などの紹介を行い、生徒や同僚職員に対して異文化理解・交流などの機会を提供する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(OS:Windows10、オフィス2016)約40台、但し稼働台数は約30台、UPS約40台、学内向けサーバー、プリンターなど。

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

校長40代男性(フィリピン出身)、同僚教員30名(うちICT技術科主任30代男性とほかICT教員1名、電気技術教員2名を含む)

【活動対象者】

生徒約700名、うちICT科目を選択者は約80名(但し、年度によって異なる)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(ITレベル1以上(ITパスポート等))

[学歴]：() 備考：

[性別]：(男性) 備考：安全対策上の理由

[経験]：() 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

任地は不定期的な停電・断水があり。住居は配属先の職員住居を予定、同任地に他隊員が派遣された場合はシェアハウスとなる可能性あり。現地研修でピジン語を学ぶ。PNGにおけるJICAの協力の一部を [さかなクンが紹介](#)